

あなたも健康推進員になって、

健康づくり始めませんか？

保健センターでは、地域の健康づくりのために活躍していただける健康推進員を募集しています。

健康推進員は「私たちの健康は私たちの手で」をキャッチフレーズに、地域において自らが健康生活の実践者となり、健康に関する情報の発信役として健康づくりを広めることを目的に活動されています。

●**対象者**：健康づくりに関心のある方で、平成19年度健康推進員養成講座を受講することができる方

※講座修了後は、健康推進員として活動していただきます。

◆**申し込み**：区長さんを通じてお申し込み

いただきか、直接保健センターまでご連絡ください。

●**締め切り**：4月20日(金)
※詳しくはお問い合わせください。



◆お問い合わせ先

保健センター
☎ 6574 有線 7777

全国戦没者追悼式参列者募集

8月14日(火)・15日(水)に、日本武道館において開催予定の全国戦没者追悼式に参列される遺族の方を募集します。

■**対象者**：戦没者(原爆、一般戦災死没者を含む)の原則として配偶者、子、父母、兄弟姉妹(1柱1回限り)で1泊2日の団体行動ができる方

■**募集人数**：45人(応募多数の場合
は抽選)

■**参加費**：5,000円程度

■**募集期間**：4月2日(月)から
20日(金)まで(当日消印有効)

◆**応募方法**：はがきに①郵便番号、住所、氏名、生年月日、性別、戦没者との続柄、電話番号、②戦没者の氏名、本籍都道府県名を記入して応募してください。

◆応募・問い合わせ先

滋賀県健康福祉政策課
〒520-8577 (住所不要)
☎ 077-528-3514
FAX 077-528-4850

感雑向綿

日野町長 藤澤直広

春爛漫、草木が芽吹き、鳥がさえずり、人の心もおどる春4月。新しい年度を迎え、新しい気持ちで学校へ会社へそれぞれ胸をふくらませておられること

3月末までNHKの連続テレビ小説「芋たこなんきん」を楽しみに見ていましたが、その中で、主人公の夫の娘が進路で悩んでいたときのシーンがありました。(主人公の友人)「迷った時は面白い方を選ぶの」、(娘)「大変なこともあるのじゃないの」、(友人)「大変なのは当たり前よ、簡単に手に入るもので面白いものはないもの」。

新しい道を歩むとき、希望とともに不安もつきものです。でも少しばかり勇気をもって春風を額に受けてちょっと背を伸ばし踏み出すこともいいのではないのでしょうか。そして、そうした前向きな気持ちが報われる温かい社会をつくるのが求められているのではないのでしょうか。

今年には選挙の年です。4月には一斉地方選挙、7月には参議院議員選挙があります。温かい社会をつくるために国民が主権者として意思表示をする大切な機会です。

日本の政治制度では、内閣総理大臣は国会議員によって選ばれますが、自治体の首長である知事や町長は直接住民によって選ばれます。このように首長と議員が別々に選ばれる「二元民主主義」は民意の反映にとっていいものだと思います。首長も議員もお互いに責任をもって町を良くしようとすることを大前提に議論し、協力もし相互にチェックもすることが必要なのではないでしょうか。

住民が主役となって、町長も議員も職員も力を合わせて町の発展に全力を尽くすことを住民の皆さんは期待されていると思います。

「夕張市のようにならないようにしてや」とよく言われます。自治体の財政が大変な中で、住民の皆さんの要望によく耳を傾けるとともに、健全な財政運営に努めなければと考えています。

住民の皆さんと情報を共有し、持続発展可能な協働のまちづくりを元気に進めていきたいと思えます。